# NIIGATA アートリンク 2021

# 各館開催講座のご案内

※各館とも新型コロナウイルス対策を講じております。 最新情報は各館HPやお電話にてご確認ください。 新潟県立、新潟市立の美術館4館の学芸員が講師を務める講座一覧です。 「美術に関する知識を深めたい」「作品や作家のことをよく知りたい!」 と思ったら、お気軽にご参加ください。 全講座 聴講無料!

#### 新潟県立近代美術館

TEL 0258-28-4111

長岡市千秋3丁目278-14 https://kinbi.pref.niigata.lg.jp/

## 新潟県立万代島美術館

TEL 025-290-6655

新潟市中央区万代島5-1 朱鷺メッセ内 万代島ビル5階 https://banbi.pref.niigata.lg.jp/

#### 新潟市美術館

TEL 025-223-1622 新潟市中央区西大畑町5191-9 http://www.ncam.jp/

### 新潟市新津美術館

TEL 0250-25-1300 新潟市秋葉区蒲ケ沢109-1 http://www.city.niigata.lg.jp/nam/

	開催日時	講座名/講師	講座内容	会場、申込、定員など
新津美	8月21日(土)	フィンレイソン ~歴史とデザイン~	北欧フィンランド最古のテキスタイルブランド「フィンレイソン」は、2020年に創業200周年を迎えました。北欧の自然や多彩な文化に着想を得たデザインの	1階レクチャールーム
	14:00~15:30	斎藤 未希 (新潟市新津美術館 学芸員)	魅力をご紹介します。	申込不要/35名
新潟市美		/再の天門文 〜海はなぜ描かれたのか	現在もキャンバスの規格にその名を残す「海景画」。 海を描くのはいつ、どうして始まったのでしょうか? ヨーロッパにおいて風景画と並行して成立した歴史的 な事情とその展開を、旅するようにご紹介します。	2階講堂
新津美	10月16日(土)	<ul> <li>売井 直美 (新潟市美術館 学芸員)</li> <li>夕映えの色彩論</li> <li>ゴッホ、ゲーテ、アートセラピー</li> <li>小林 一吉 (新潟市新津美術館 学芸員)</li> </ul>	なぜ私たちは夕映えを見ると心が癒されるのでしょう。西洋絵画にも夕映えを描いた名作はたくさんあります。クロード・ロラン、モネなど…。ここではゴッホの《夕陽と種を蒔く人》に焦点を当てながら、ゲーテの色彩論やアートセラピーにも触れたいと思います。	1階レクチャールーム
万代島美		福富太郎が愛したコレクショ 、	昭和の「キャバレー王」として知られた福富太郎は、 稀代のコレクターとして「福富太郎コレクション」を 築いた人物です。自らの眼で作家と作品に向き合い、 調査研究を深めながら蒐集に傾けたその情熱と執念 を、エピソードとともにご紹介します。	美術館ロビー
新津美		セメント彫刻のいろいろ 〜石 油採掘工夫像から抽象まで〜 藤井 素彦 (新潟市新津美術館 学芸員)	新潟市秋葉区小口に残る《石油採掘工夫像》は、戦時下に各地で制作されたセメント製の屋外彫刻です。セメント彫刻はブロンズよりも安価に、素早く制作でき、この素材ならではの表現も模索されました。戦前・戦後のセメント彫刻の面白さをご紹介します。	1階レクチャールーム
近代美	11月27日(土) 14:00~15:30	"語る絵"の手法 宮下 東子 (新潟県立近代美術館 学芸員)	美術作品は、私たちに様々な方法でメッセージを伝えてくれます。画家たちが、私たちにどんな手法で何を語ってくれるのか、コレクション展「"ものがたり"をめぐって」の出品作を中心にひもときます。	講堂
新潟市美		サクロ・モンテ〜キリストの受 難をたどる物語 児矢野 あゆみ (新潟市美術館 学芸員)	15~16世紀にかけての西洋では、イタリア語でサクロ・モンテ(山上の聖地)とよばれるキリストの受難を辿るための宗教施設が建設され、一大ムーヴメントとなりました。本講座では主にキリスト教の聖地に関する絵画・彫刻・建築を巡ります。	2階講堂
新潟市美	12月18日(土)	省力を分 家族のための創作	代表作「シベリア・シリーズ」など、モノクロームの 重厚な表現で知られる香月泰男ですが、家族のための 創作物には色彩とユーモアが溢れています。戦地から 送った水彩画入り葉書や、身近な廃材で作った「おも ちゃ」など、画家のもうひとつの魅力をご紹介しま す。	2階講堂

	開催日時	講座名/講師	講座内容	会場、申込、定員など
近代美	1月22日(土)	羽下修三(大化)とその時代	化)(はが・しゅうぞう/1891-1975)の特集展示に 関連して、羽下の作品や活躍した時代について紹介し	新潟県立近代美術館 講堂
	14:00~15:30	伊澤 朋美(新潟県立近代美術館 学芸員)	ます。	要事前申込・先着順/80名
新津	1月29日(土)	秋葉区ゆかりの阿部展也	幼少期を小須戸の母方の実家に預けられて育った阿部展也(あべ・のぶや/1913-1971)は、正真正銘の「秋葉区ゆかりの作家」です。小須戸時代の様子を出発点に、やがて世界へと雄飛した阿部の生涯をたどり	新潟市新津美術館 1階レクチャールーム
天	14:00~15:30	松沢 寿重 (新潟市新津美術館館長)	光点に、ヤかく世界へと確成した阿部の主産をたとり ます。	申込不要/35名
近代美	2月5日(土)	品川工の作品を見る ―オモテとウラ、ヒナタとヒカ ゲ、マコトとウソ―	柏崎出身の版画家・造形家、品川工(しながわ・たく み/1908-2009)。視覚を遊んだちょっと不思議で親 しみある作品を改めて見直し、身近な発想の中にある 美術を楽しんでみたいと思います。	講堂
	14:00~15:30	松矢 国憲(新潟県立近代美術館 学芸員)		要事前申込·先着順/80名
新津美	, ,	女優 岡田茉莉子 〜木下惠介監督作品を中心に〜	戦後日本を代表する女優の一人である岡田茉莉子は、 戦中から戦後にかけての6年間を新潟市で過ごしました。『二十四の瞳』の監督で知られる巨匠木下惠介に よる岡田茉莉子主演作を中心に、映画女優としての彼	1階レクチャールーム
	14:00~15:30	渡邉 由里 (新潟市新津美術館 学芸員)	女の魅力に迫ります。	申込不要/35名
近代美	2月19日(土)	1920年代の美術	1920年代は、関東大震災が一つの契機となり、日本の 社会全体が大きく変貌していった時代でした。欧米で は第一次世界大戦が終結し、享楽的な都市文化が花開 いていく時代を迎えます。当時の社会背景を重ね合わ	講堂
	14:00~15:30	平石 昌子 (新潟県立近代美術館 学芸員)	せながら国内外の作品をご紹介します。	要事前申込・先着順/80名
新津美		描かれた子どもたち 〜西洋美術編〜	18世紀に J. J. ルソーが子どもを「発見」するまで、子どもは小さな大人と見做されていたといいますが、美術の世界ではどうだったのでしょうか。古代ギリシャの陶器画から中世の聖母子像、ルネサンスのプットー、近代から現代まで。子ども像の変遷を辿りま	1階レクチャールーム
	14:00~15:30	山岸 亜友美 (新潟市新津美術館 学芸員)	す。	申込不要/35名
近代美	3月5日(土)	大光コレクションでみる大正 の洋画	かつて長岡にあった「大光コレクション」には、近代 洋画の歴史を通覧できる充実した作品がそろっていま した。大光コレクションの作品から、岸田劉生や萬鉄	講堂
	14:00~15:30	松本 奈穂子(新潟県立万代島美術館 学芸員)	五郎など当館が所蔵する大正の洋画を紹介します。 ※ <b>近代美術館で開催します。</b>	要事前申込・先着順/80名
新津美	3月6日(日)	彫刻家・三木俊治と新潟の作 家たち	三木俊治(みき・としはる/1945-)は、東京造形大学で教鞭を執り後進指導に努めながら、制作に励んだ彫刻家です。自身が収集し授業で活用した作品の中には、他作家の作品も見られました。三木が集めた作品の中から、岩野勇三(いわの・ゆうぞう/1931-87)	1階レクチャールーム
	14:00~15:30	奥村 真名美 (新潟市新津美術館 学芸員)		申込不要/35名
新潟市美			障がいのある人の芸術活動に、近年関心が高まっています。一方でアール・ブリュット、アウトサイダー・アートなど、さまざまな用語が使われ、わかりにくい 状況もあります。歴史的に振り返りながら、いまの障	2階講堂
	14:00~15:30	前山 裕司 (新潟市美術館 館長)	がい者アートをとりまく現状についてお話しします。	甲込不要/50名